

大人の スパイスカレー THEチキベジ

CoCoIcHI Report 第36期 ココイチレポート

平成29年3月1日～平成30年2月28日

株式会社 壺番屋 (証券コード:7630)

CURRY HOUSE
CoCo壺番屋
6月からの新メニュー

手仕込
チキンカツ
カレー

輪切り
唐辛子入り
チキンと
夏野菜カレー

ベーコンとコーンの
ポテトサラダ

会社概要

所在地：〒491-8601 愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号
TEL 0586-76-7545(大代表)
設立：昭和57年7月1日
資本金：15億3百万円
従業員数：1,323名(平成30年2月末・連結)
店舗数：1,453店舗(平成30年2月末)(海外含む)

役員

代表取締役社長：浜島 俊哉
代表取締役副社長：葛原 守
専務取締役：阪口 裕司
常務取締役：宮崎 龍夫
取締役：杉原 一繁 石黒 敬治
安達 史郎 大澤 善行(非常勤)
監査等委員である取締役：山口 正弘 内藤 充(社外)
織田 幸二(社外) 春馬 葉子(社外)

株主優待制度のご案内

毎年2月末と8月末時点の株主名簿に登録された株主様には
以下のとおり「株主様ご飲食優待券」を贈呈いたします

所有株式数	贈呈額
100株以上	1,000円相当(年間 2,000円相当)
200株以上	2,000円相当(年間 4,000円相当)
1,000株以上	6,000円相当(年間12,000円相当)
2,000株以上	12,000円相当(年間24,000円相当)

お問い合わせは 無料ダイヤル

☎0120-860-188

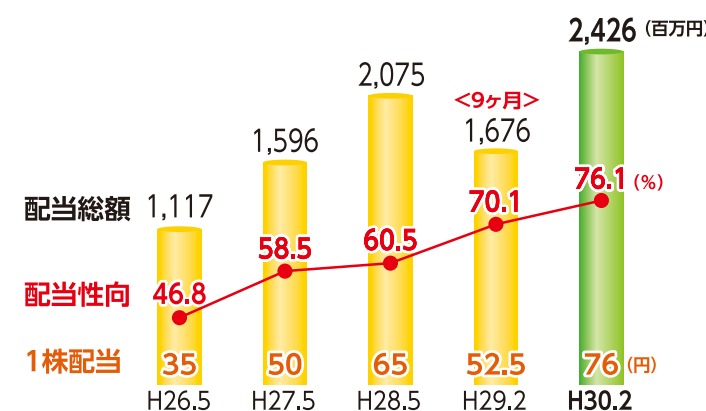
株式の状況 (平成30年2月末現在)

発行可能株式総数：115,200,000株
発行済株式の総数：31,926,000株(自己株式538株を含む)
株主数：19,891名

■大株主(上位10名)	株主名	所有株式数	持株比率
ハウス食品グループ本社株式会社		16,282,200株	51.00%
株式会社ベストライフ		1,056,200株	3.31%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		970,600株	3.04%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)		904,200株	2.83%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)		742,400株	2.33%
株式会社トーカン		700,000株	2.19%
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800		618,500株	1.94%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)		265,200株	0.83%
浜島俊哉		242,300株	0.76%
JP MORGAN CHASE BANK 380634		233,600株	0.73%

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

配当推移



(注)平成28年6月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、
上記の1株配当額は、本株式分割を考慮し、遡及して修正をしております。

株主メモ

事業年度

3月1日から翌年の2月末日まで

定時株主総会

毎年5月

基準日

定時株主総会の議決権:2月末日 /
期末配当金:2月末日 / 中間配当金:8月31日

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)
※取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店でっております。

公告方法

電子公告 www.ichibanya.co.jp

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合の
公告方法は、日本経済新聞に掲載することとする。

上場市場

東証第一部・名証第一部

証券コード

7630

その他(配当金計算書について)

配当金お支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

カレーハウスCoCo壺番屋公式アプリ

お近くの店舗の地図上での検索や、スマホアプリからの宅配注文を行うことができます。また、お気に入りの店をマイショップに登録することもできます。

スマホからはアプリがダウンロードできます！



ココイチレポートおよび当社に関する
ご意見・お問い合わせはこちらまで

www.ichibanya.co.jp/contact.html

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援とご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。



代表取締役社長
浜島 俊哉

平成30年2月期の営業概況

平成30年2月期(平成29年3月～平成30年2月)の業績は、売上高494億72百万円、営業利益47億12百万円、経常利益48億64百万円、親会社株主に帰属する当期純利益31億89百万円となりました。なお、前期(平成29年2月期)は、9ヶ月間の変則決算であったため、前期からの増減率については記載しておりませんので、ご了承ください。

まず、当期の国内COCO壱番屋事業につきましては、平成28年12月からエリアごとに順次価格改定を行なった効果等によって、既存店の売上高が前年比1.8%増となり、堅調に推移いたしました。今回の価格改定は、米を

第6次中期経営方針

当社は、次の3年間(第37期～第39期)の経営方針として「成長軌道に向けた経営基盤強化と魅力あふれる企業への進化」選ばれ続ける外食企業であるために「をテーマに掲げ、各分野の課題の解決に取り組んでまいります。

まず、国内では、外食としての魅力向上と収益基盤の再構築を進め、主力であるCOCO壱番屋事業につきましては、既存店の売上前年比101%以上を最重要課題として取り組みます。海外では、既存エリアと新規国のいずれにおいても積極的に出店を進め、収益力のアップを図りつつ、第39期末には300店舗体制を目指し、会社の成長を牽引してまいります。

SCMサプライチェーン・マネジメント)の分野では、「安心・安全・安定」をテーマに、食品安全に関する国際規格の取得やアグリ事業の拡大等に取り組めます。

また、全社共通の取り組みといたしましては、当期から始めた「働き方改革」を推進・定着させると同時に、労働生産性の向上に努めます。従業員満足度を高めることで、個々の人材が能力を存分に発揮できるよう

中心とした食材価格の高騰や人件費の上昇等のコストアップ要因によるものでございますが、価格以上に価値のある商品提供と、よりご満足いただける店舗運営を継続し、お客様にご支持いただけるよう努めているとご報告いたします。

営業施策といたしましては、引き続き「既存店の売上強化」を最重要課題とし、店舗のQSC向上に注力した他、メニュー施策や販促活動、COCO壱番屋のアレンジ営業態の出店等による客層の拡大や来店動機の増加に取り組んでまいります。

メニュー施策といたしましては、通常の期間限定メニューに加えて、地域の特色を生かした4つのメニューを、3ヶ月ごとにエリアを変えて全国で販売するという新たな手法を取り入れました。これにより、これまでになかったメニューをご提供する等、柔軟な発想で新規メニューを開発・導入いたしました。

また、COCO壱番屋の店舗に、カレー・ラーメン業態の「麺屋こいち」で販売しているカレー・ラーメンを導入する施策を進めました。導入店舗では、顕著な効果が現れており、引き続き積極的に取り組んでまいります。

国内のその他の業態につきましては、QSCの向上に層注力し、客層と売上の拡大に努めてまいりました。パスタ・「コ」につきましては、当期はテレビ番組で紹介された影響もあって、既存店の売上が前年を2.3%上回り、収益性が改善いたしました。「麺屋こいち」につくい亭につきましては、他業態へのメニュー展開に資する実験店舗と位置付け、業態間でのシナジーの発揮を目指してまいります。

QSCとは…

Q = Quality (クオリティ: 商品の品質)
S = Service (サービス: 接客サービス)
C = Cleanliness (クレンリネス: 清潔さ)

海外での事業展開

海外のCOCO壱番屋事業につきましては、平成29年3月に、ハウス食品グループ本社株式会社の子会社と孫会社にあたる中国と台湾の現地法人を当社が子会社化いたしました。これに伴って不採算店舗の整理を進めたため、店舗数は前期末から減少いたしました。アメリカや香港等を中心に多くの地域で、店舗の売上は前年を上回って順調に推移いたしました。

当期におきましては、新規の出店国はありませんでしたが、足元では、イギリス、ベトナムでの出店に向けた準備を進めており、いずれの国でも本年中の出店を予定しております。

既存の出店エリアでも、立地は慎重に選定しつつも出店ペースを加速させる計画としており、平成31年2月末時点の海外店舗数は、当期から41店舗増加して、195店舗となる見込みでございます。

配当について

当期の配当は、中間配当36円と期末配当40円を合わせて年間76円とさせていただきます。これは、前期の配当金52円50銭を12ヶ月に換算した70円に対し実質6円の増配となる水準でございます。

当社の配当方針といたしまして、事業推進のための投資と経営を取り巻くさまざまなリスクに備えるための財務基盤の強化に留意しつつ、持続的な配当成長を志向することを基本としております。連結配当性向は、引き続き70%を超える水準となっておりますが、財務状況とキャッシュフローを見ながら、今後も持続的な配当実額の増加を目指してまいります。

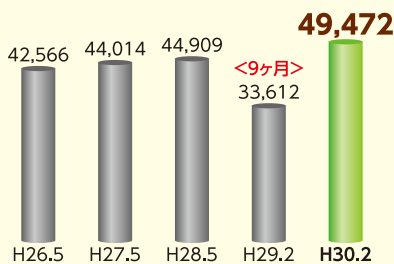
株主の皆様には引き続きご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。



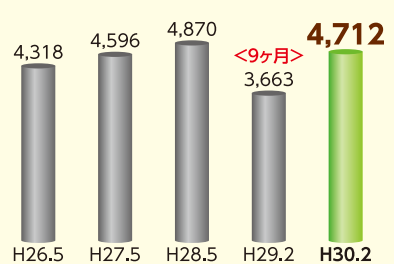
連結財務ハイライト

(単位:百万円)

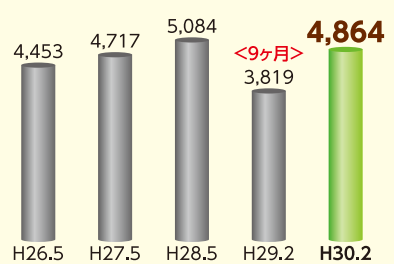
売上高



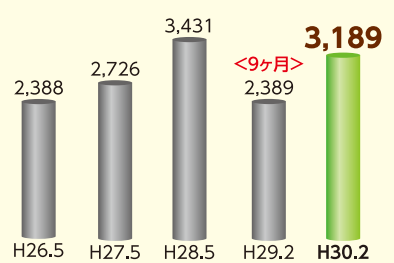
営業利益



経常利益

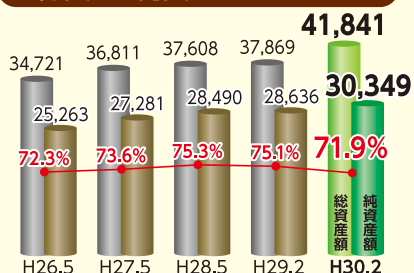


純利益



総資産・純資産

自己資本比率



国内CoCo壱番屋事業

メニュー展開

期間・季節限定メニュー

人気の手仕込シリーズでは、期間限定メニューとして定番の「手仕込さみカツカレー」や、牛100%のミンチ肉を使用した「手仕込牛メンチカツカレー」の他に、新メニューとして「チーズin手仕込メンチカツカレー」を販売いたしました。また、大きくて食べ応え十分な1枚もののヒレカツを使用した「手仕込豚ヒレ勝つカレー」を導入し、ご好評いただきました。



また、各種スープカレーと「THE牛カレー」という、通常のベースソースとは異なるメニューも導入した他、地域別の期間限定メニューとして、11月から4種類の商品を販売いたしました。これは、3ヶ月ごとに販売エリアを変えて、1年かけて全国で順次販売する新たな取り組みです。供給量が少なく全国「斉」の販売では取り扱えなかった淡路島産玉ねぎを丸々1個使用した「淡路島玉ねぎの牛カレー」等の新しいメニューのご提案につながりました。



カレーラーメンを コイイチでも

「麺屋こいイチ」で販売しております「カレーラーメン」を、全国67店舗のカレーハウスCoCo壱番屋（平成30年2月末現在で）提供しています。これまでに導入した店舗では、収益面でのプラス効果が大きかったことから、今後も導入店舗を広げてまいります。

カレーラーメンの導入店舗は、ホームページから検索いただけます。
www.menyacocoichi.jp
スマートフォンでこちらのQRコードからアクセスできます。



販促キャンペーン

コラボキャンペーン

誕生50周年を迎えた「ルパン三世」や、「機動戦士ガンダム」、「エヴァンゲリオン」（日本版GPS衛星「みちびき」とのトリプルコラボ）といった人気キャラクターとのコラボレーションによるキャンペーンを実施いたしました。幅広い層に訴求する企画となっており、多くのお客様にご好評いただきました。



コイイチの福袋

平成30年1月1日から1月9日（なくなり次第終了）まで、お得な福袋企画を実施いたしました。数量限定の販売であったため、早々に完売した店舗もあり、昨年に続きご好評のうちに終了いたしました。



グランド・マザー・カレーキャンペーン

40回目の創業記念日となった平成30年1月17日から2月28日の期間に、グランド・マザー・カレーキャンペーンを実施いたしました。

今年は昨年からデザインを一新し「和」テイストのシックなデザインのカレースプーン5種を、全店合計で20万本プレゼントいたしました。



グランド・マザー・カレー

TOPICS

★カレーパンングランプリ2017 最高金賞受賞

一般社団法人日本カレーパン協会様が主催された「カレーパンングランプリ2017」の「チーズカレーパン部門」で、カレーハウスCoCo壱番屋名駅サンロード店（名古屋市中村区）で販売しているチーズカレーパンが、最高金賞を受賞しました。

「今一番おいしいカレーパンはどれだ？」を合い言葉に、カレーパンの日本一を決めるもので、カレー好きの方から一般の方まで、多数の投票によって順位が決定します。

コイイチのカレーパンは、名駅サンロード店と中部国際空港にあるセントレア店でしか販売していない、超レアなメニューです。たっぷりのチーズと自慢のカレーをもっちりした生地に包み、カリッと香ばしく揚げた人気商品です。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



【チーズカレーパン】

<カレーハウスCoCo壱番屋 名駅サンロード店>
住所：愛知県名古屋市中村区名駅4-7-25
地下街店舗さ5号
営業時間：8時～21時30分

海外事業

新規国での出店に向けて

イギリスに100%子会社を設立

平成29年5月に、当社の100%子会社としてロンドンにある「イチバンヤUK LEE-MEETED」に出資を完了しました。同社は、イギリス国内で「カレーハウスCoCo壱番屋」を直営店で展開する他、フランス、ドイツ等の他の欧州地域におけるFC展開も視野に入れ、欧州でのヘッドオフィスと位置づけています。

すでに現地に社員を派遣して、出店に向けた準備を進めており、ロンドンの中心地で1号店の出店を年内に実現できるよう取り組んでいます。

ご存知のとおり、日本のカレーライスは、本場インドからイギリスを経由して、明治時代に日本に伝えられた経緯があります。実際にロンドンでは多数のインド料理店とともに、日本式のカレーライスを提供する飲食店が存在し、国籍を問わず多くの方に利用されています。CoCo壱番屋のカレーライスは受け入れられる土壌は十分にあると考えられています。



ベトナムではフランチャイズでの出店を準備

アジア地域で、まだ店舗がなかったベトナムでも、フランチャイズ展開による新規出店に向けた準備を進めています。

ベトナムは、9千万人超の人口を抱え、著しい経済発展を続けています。現地では、日本式のカレーライスは、それほどなじみがある食べ物ではありませんが、米を主食としており、潜在的に大きな市場が期待できると見込んでいます。

まずは、ベトナム最大の都市であるホーチミンで、1号店のオープンを目指しています。おいしいカレーライスとともに、コイチらしく「ニコニコ・キビキビ・ハキハキ」をお客様にお届けできるよう、準備を進めています。

他のアジア

諸国と同様に、多くの方からご支持をいただき、コイチのカレーを楽しんでいただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。



その他の業態



あんかけスパゲッティ
パスタデココ

33店舗



ラーメン
麺屋ここいち

5店舗



鉄板ハンバーグ
にっくい亭

3店舗



真っ赤なトマトの
あんかけスパゲッティ



鉄板
ペペロンチーノ



五目あんかけラーメン



オリジナルハンバーグ
+四元豚のヒレカツ

肉感ゴッゴツ
ビーフハンバーグ

外販事業



H29.5 発売

亀田製菓株式会社様

亀田の柿の種
CoCo壱番屋監修カレー

カレー味のカップ麺や冷蔵・冷凍食品等を食品メーカー様や小売業者様等と共同開発しており、当社はライセンス収入を得ている他、新たな販路に向けた商品の開発・販売等を行なっております。

当期は、亀田製菓様とのコラボによるCoCo壱番屋カレー味の「柿の種」や、日本ハム様とのコラボによる、ご飯にぴったりの「カレー麻婆」等の48品目の新商品を含め、合計66品目の商品が販売されました。

今後は、国内のみならず、CoCo壱番屋が出店している諸外国においても、コイチブランドを活用したコラボ商品の販売を進めていきたいと考えております。



H30.2 発売

日本ハム株式会社様

CoCo壱番屋監修
カレー麻婆



H29.11 発売

エースコック株式会社様

CoCo壱番屋監修
彩り野菜カレーうどん



H29.6 発売

日本郵便株式会社様

濃厚ビーフカレー(専用レトルト)

合計

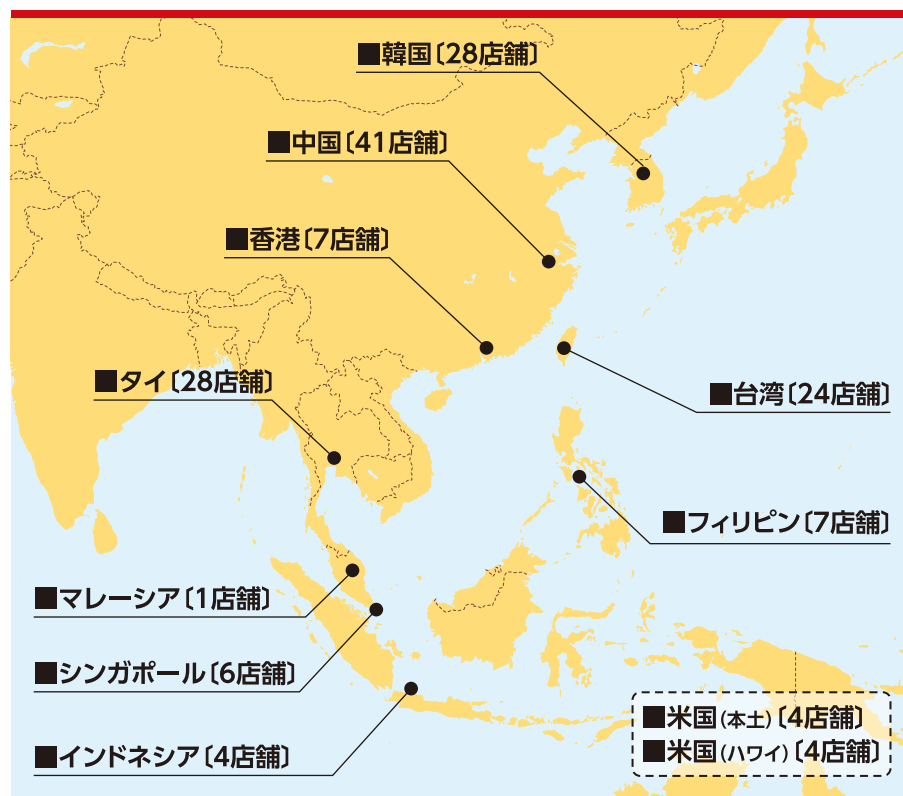
154店舗

平成30年2月末時点

出店予定

**イギリス
[ロンドン]**

**ベトナム
[ホーチミン]**



国・地域別出店状況